

## 6. 取得できる資格 一覧

### I 卒業時に取得できる資格（卒業要件となっている資格及び教育職員免許状以外）

大学卒業時に取得できる資格にはさまざまなものがあります。これを整理すると、(1)開講されている所定の授業科目を修得することによって取得できる資格と、(2)その学類・コース等を卒業したということだけで取得できる資格（卒業自体が資格に必要な専門的知識を得たものと見なされます）とがあります。(1)の場合は、その取得方法の詳細を、各学類で「キャリア形成科目群」として、明示することになっています。

また、別の整理の仕方をすると、(A)資格それ自体が得られる場合と、(B)資格を得るための試験の受験資格あるいは受験科目の一部免除が得られる場合とがあります。

資格と学類・コース・専修との関係一覧表

資格の分類・名称 [認定機関]		学類・コース・専修	備考
所定の科目を修得するのと取得できる資格	(A) 社会教育主事	全学類	地域連携推進センターで実施する「社会教育主事講習」（共通教育科目として登録可）の受講が必須です。具体的な資格取得科目群は後掲。
	(A) 学校図書館司書教諭	教育職員免許状が取得できるすべての学類	地域連携推進センターで実施する「学校図書館司書教諭講習」（共通教育科目として登録可）の受講もしくは書類参加が必要です。また、この資格の効力は教育職員免許状が取得された時点から発生します。具体的な資格取得科目群は後掲。
	学芸員	人文学類及び他の全学類	博物館に関する科目の単位を修得する必要があります。主要な科目は人文学類フィールド文化学コースで開講されます。
	認定心理士 [日本心理学会]	人文学類・心理学コース	卒業後に申請が必要です。
	社会調査士 [一般社団法人社会調査協会] **	人文学類	他学類の学生でも必要科目の単位修得をすることで資格取得は可能ですが、実習的科目が多いため、左記以外の学類では取得のための負担が相当に大きくなります。
	環境再生医初級 [認定NPO法人自然環境復元協会] **	地域創造学類・環境共生コース	環境共生コースに所属し、指定科目から16単位以上の取得が必要です。
	GIS学術士 [社団法人日本地理学会] **	人文学類・人間科学コース・地理学専門分野 地域創造学類・環境共生コース	人文学類は地理学専門分野に、地域創造学類は環境共生コースに所属し、指定の単位をB以上の評価で取得した上で、GIS（地理情報システム）を使用した空間分析を行った卒業論文を書くことが必要です。
	日本語教育主専攻	国際学類・日本・日本語教育コース	指定科目から50単位以上の取得が必要です。4年進学時に登録票提出が必要です。
	日本語教育副専攻	国際学類及び他の全学類	指定科目から26単位以上の取得が必要です。他学類でも [学域内副専攻] 日本語教育副専攻を取れば、取得できます。4年進学時に登録票提出が必要です。
	電気主任技術者 [経済産業省]	電子情報学類・電気電子コース	資格自体は、卒業後、一定期間の実務経験（最長5年）を経て申請し、取得になります。
試験科目免除もしくは得られ部	(B) 社会福祉士国家試験受験資格	地域創造学類・福祉マネジメントコース	
	(B) 公認スポーツ指導者	地域創造学類・健康スポーツコース	すべての科目は健康スポーツコースで開講されます。
	(B) 無線従事者（第一級陸上無線技術士）[総務省]	電子情報学類	卒業後3年以内に限り試験科目の一部が免除されます。
	(B) 電気通信主任技術者（伝送交換主任技術者）[総務省]	電子情報学類	試験科目の一部が免除されます。なお、卒業前であっても、所定の科目を取得した時点で免除になります。
	(B) 2級建築士受験資格 [各都道府県]	環境デザイン学類	
(B) 1級建築士受験資格 [国土交通省]	環境デザイン学類	卒業後2年以上の実務が必要です。	

資格の分類・名称 [認定機関]		学類・コース・専修	備考	
(2) 当該学類・コースの卒業によつて得られる資格	(A) 資格自体が得られる	毒物劇物取扱責任者 [厚生労働省]	物質化学類	
		技術士補 [(社) 日本技術士会] ****	薬学類・創薬科学類	
	(B) 受験資格もしくは一部試験科目免除が得られる	測量士補 [国土地理院]	物質化学類 (応用化学コース)	卒業後1年以上の実務を経て登録すれば、測量士になれます。
		医薬部外品、化粧品又は医療機器の総括製造販売責任者及び責任技術者 [都道府県]	環境デザイン学類	ただし、医療機器の総括製造販売責任者になるには、卒業後3年以上の経験を要する。
		食品衛生管理者 [都道府県または市区]	薬学類・創薬科学類	
		甲種危険物取扱者 [総務省]	物質化学類	化学に関する科目を15単位以上修得した者は在学中でも受験資格があります。
公害防止管理者 [経済産業省]	自然システム学類 (バイオ工学コース/物質循環工学コース)	物質化学類	実務経験 (種類により異なる) が必要です。	
技術士第2次試験受験資格 [(社) 日本技術士会]	物質化学類 (応用化学コース)	環境デザイン学類	卒業後4年以上の実務が必要です。	
基礎施工士受験資格 [基礎施工士検定試験委員会 (予定)]	環境デザイン学類	環境デザイン学類	卒業後1年以上の実務が必要です。 (予定) ※平成27年度中に制度改定予定	
コンクリート技士受験資格 [公益社団法人日本コンクリート工学会]	環境デザイン学類	環境デザイン学類	卒業後2年以上の実務が必要です。	
2級土木施工管理技士受験資格 [国土交通省]	環境デザイン学類	環境デザイン学類	卒業後1年以上の実務が必要です。	
1級土木施工管理技士受験資格 [国土交通省]	環境デザイン学類	環境デザイン学類	卒業後3年以上の実務が必要です。	
安全管理者 [厚生労働省]	理工学域	理工学域	厚生労働大臣の定める研修を修了し、卒業後2年以上の実務が必要です。 ***	

- \* これに該当する資格を取得するための授業科目群は、各学類で「キャリア形成科目群」として明示されることになっています。
- \*\* 卒業時に申請・登録などが必要です。(申請料を必要とする場合もあります。)
- \*\*\* 理工学域以外の卒業生でも、卒業後4年以上の実務経験があれば取得できます。
- \*\*\*\* 2015年3月現在でそれぞれの学類が認定されています。認定は一定期間毎に継続のため審査があり、認定が継続されないこと取り消されることもあります。

#### JABEE (日本技術者教育認定機構) 認定プログラム修了証

物質化学類 (応用化学コース)、環境デザイン学類の教育プログラムは、2015年3月現在、日本技術者教育認定機構 (Japan Accreditation Board for Engineering Education) からその教育内容及び体制が国際的な基準を満たしていることを証明するJABEE認定を受けています。

JABEE認定を受けた学類・コースを卒業すると、同時にJABEE認定プログラム修了証が交付されます。この修了証は資格そのものではありませんが、資格に準じるもので、国際的な技術者としての能力があることを証明し、特に海外で働くときに有効です。また、技術士の資格を得る上での第一歩である技術士第一次試験が免除され、卒業と同時に「修習技術者」となり、登録をすれば「技術士補」の資格が得られます。さらに4年間、技術士を補助する業務に従事すると、技術士第二次試験の受験資格が得られ、合格して登録すると「技術士」の資格が得られます。